

2011-B					
拠出金・基金の名称:		東南アジア教育大臣機構(SEAMEO-Japan ESD Award)			
種 別		☒ イヤーマーク ☐ ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 東南アジア教育大臣機構 (SEAMEO)					
【所管官庁担当局課・室名】: 文部科学省大臣官房国際課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 SEAMEO加盟国内の小・中・高等学校におけるESD※に関する優良な実践例を表彰することで、域内のESDへの取組を促進することを目的としたSEAMEO-Japan ESD Awardの運用資金としてSEAMEOへ拠出している。第1位から第3位までを表彰するとともに、第1位の学校を対象とした日本スタディーツアーを行い、日本のユネスコスクールとの交流を実施する。 拠出金の用途は「審査委員会の実施」、「授賞式の実施」、「受賞校への賞金」、「日本スタディーツアーの実施」に使われる。 ※ESD: 持続可能な開発のための教育。持続可能な社会の担い手を育むための教育であり、国連決議に基づき、ユネスコを主導機関として国際的に取り組まれている。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成23年度	2,000	22	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	-	-	-	-	-
平成21年度	-	-	-	-	-
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 我が国にとってSEAMEOは、ASEAN全域との関係を強化できる重要なパートナーであり、成長著しいASEANの人材の育成に我が国が貢献することは大変有意義。「SEAMEO-Japan ESD Award」の創設は、我が国が推進するESD概念を積極的にSEAMEO加盟国全体へ発信するものであり、また、予算面においても、SEAMEO事務局に拠出することで対一国ではなく、加盟国全体に対して事業を実施し影響を及ぼせるものとして、評価できる。					